

SAT総第 45号
2021年5月8日

一般財団法人東京都スキー連盟
加盟団体長 各位

一般財団法人東京都スキー連盟
会長 岡部 直士
総務本部長 長谷川 春彦



2021年度 加盟団体長会議延期のお知らせ

平素より本連盟の事業に多大なるご理解とご協力いただいておりますこと、心より厚く御礼を申し上げます。

さて現在、新型コロナウイルスの影響により緊急事態宣言が都内に発令されており、現在の感染状況から見ましても、本会議を予定しております5月30日（日）に安全に開催ができる見通しは厳しい状況と判断をいたしました。

従いまして、今年度の本会議は安全に開催が出来る時期まで延期することといたします。

尚、6月末時点で収束が見込めずに延期しての開催も困難と判断される場合は、中止とさせていただきますもごございますのでご了承ください。

また、延期に伴いまして、下記の通りの対応とさせていただきます。宜しくご理解の程お願い申し上げます。

記

1. 2021年度事業報告書（教育本部・競技本部雪上事業報告）

書面にて送付いたします。

2. 要望・提案書

ご要望、ご提案がありましたら、下記都連事務局までご送付ください（用紙は別紙）。

・提出期日：2021年6月2日（水）18：00まで

・ご提出先：〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-4-15 平河町小池ビル 2階

一般財団法人東京都スキー連盟事務局

TEL：03-3262-2491 FAX：03-3264-6540

・送付いただきました要望・提案書へのご回答は延期後の本会議でご報告させて頂くか、中止の場合は、全加盟団体に書面にてご報告させていただきます。

3. 第74回クラブ対抗競技会の表彰につきましては、本会議が中止に至った場合は、7月に開催予定の臨時評議員会において実施させて頂くことといたします。

以上

2021年度雪上報告「教育本部」

教育本部長
戸井田 寛

日頃より本連盟教育本部運営並びに活動にご協力ご理解頂き厚く御礼申し上げます。今年度の教育本部は新型コロナウイルス感染拡大防止対策による変更、短縮、緊急事態宣言による中止、コロナ禍での行事運営と会員の皆様には昨年に引続きご不便をかけたシーズンだったと思います。

また、多くのご協力関係者専門員をはじめ関係団体様においても昨年の延期事業も含めコロナ禍での様々な対応、対策にご尽力頂き感謝申し上げます。

このような中ではありますが、喜ばしい報告として全日本デモンストレーター選考会においてスキー、スノーボードからナショナルデモンストレーター各1名、SAJ スキーデモンストレーター4名、SAJ スノーボードデモンストレーター1名認定を受ける事が出来ました。認定された選手の皆様おめでとうございます。現在来シーズンに向けて研修会、検定会、競技会と計画を進めておりますが、コロナ禍で運営するうえで皆様方のご協力が必要です。より良い事業を計画していますので今後ともご協力ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

2021年度雪上報告「競技本部」

競技本部長
蕪澤新太郎

2020-21年シーズンを振り返ると、終始してコロナ禍での行事対応に向き合ったシーズンでありました。刻々と変化する状況に危機感を持ちながら、参加者も役員も一丸となって踏ん張りきれたと感じています。その結果シーズンを通して、感染者を出すことは無く、規模の縮小はあっても概ね計画通りに大会・行事を全う出来たのではないのでしょうか。

これらの主な取り組みは以下の通りです。

- ・感染リスクを考慮した、大会・行事の日程、時程の変更
- ・強化、育成行事のリモート対応化
- ・「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」による感染防止対策の徹底
- ・健康確認表の確実な運用

これらが恙無く実行できたことは、参加者、関係者の皆様のご協力があったることと心から感謝を申し上げます。

また、当本部が目標としている全国大会の入賞については、国体、全中という全国大会が軒並み中止になる中で、ジュニアオリンピック（アルペン）K1男子で優勝者を出すことが出来ました。これは、選手はもちろん、その過程において保護者、コーチ、関係者各位の多大なる協力があったことであり、深く敬意を表したいと思います。

さて、次年度以降も同様な状況の継続が懸念される所ではありますが、先シーズンの経験を糧に、期待される大会や行事の開催、全国を舞台に戦える選手の強化、育成に向けて全力を注いでまいりたいと考えます。